

2020年9月25日
(全学研究助成委員会資料)

リサーチ・イニシアティブセンター

令和2(2020)年度科学研究費助成事業(国際共同研究加速基金(帰国発展研究))の募集について

標記の件について、日本学術振興会より通知がありましたのでご案内いたします。

I. 研究種目の概要

趣旨	海外の研究機関等において、優れた研究実績を有する独立した研究者が、日本に帰国後すぐに研究を開始できるよう、研究費を支援するもの。当該研究者が日本を主たる拠点として研究を実施することにより、当該研究者を通じた外国人研究者との連携等による日本の研究活動の活性化に資するとともに、帰国直後の研究費支援があることで若手研究者の海外挑戦の後押しにつながることも期待されている。
対象	日本国外の研究機関に所属する日本人研究者が、帰国後に日本国内の研究機関に所属し日本を主たる拠点として一人又は複数の研究者で行う研究計画であって、独創的、先駆的な研究を格段に発展させるための研究計画
応募資格	応募時点において、 ①日本国外の研究機関に教授、准教授又はそれに準ずる身分を有し、所属している者であること ②現に日本国外に居住する日本国籍を有する者であること ③科研費応募資格を有していない者であること
応募総額	5,000万円以下
研究期間	3年以内(研究期間は交付申請した年度から起算して3年目の年度末まで。また、 <u>日本国内の研究機関に所属し科研費の応募資格を取得した場合</u> に令和4(2022)年4月30日までに交付申請を行うことができる。)なお、交付申請後から経費を執行することができる。
採択実績(全国)	15件(令和元年度 45件応募)

II. 応募方法

当該研究代表者本人が、日本学術振興会へ直接応募書類を提出することになります。

帰国発展研究専用の科研費電子申請システムに応募者情報を登録し、応募専用ID・パスワードを取得の上、応募書類を作成し提出してください。

<帰国発展研究専用の電子申請システム>

<https://www-shinsei.jstps.go.jp/kaken/rsv/index.html>

(注) 当該研究種目については、リサーチ・イニシアティブセンターによる事務手続きは交付申請時より対応いたします(応募時点で申請者は本学の構成員ではないため、申請手続きにかかる事務サポートは行いません)。

Ⅲ. 応募から交付までのスケジュール

令和2年 9月1日(火)	公募開始
11月5日(木) 午後4時30分	応募締切
令和2年11月～ 令和3年2月	審査
3月中旬	条件付き交付内定(※) (※)「教授、准教授又はそれに準ずる身分(ポストドクターは除く)として日本国内の研究機関に所属し、科研費の応募資格を取得すること」という 条件付きの交付内定 となる
令和4年4月30日 まで	交付申請(随時) (帰国後に所属する国内の研究機関を通じて交付申請を行う)

Ⅳ. 公募要領・計画調書

日本学術振興会 WEB ページ

https://www.jsps.go.jp/j-grantsinaid/35_kokusai/03_kikoku/koubo.html

Ⅴ. 本件に関するお問合せ先

リサーチ・イニシアティブセンター(科研費申請担当)

【池袋キャンパス(12号館2階)】

大嶋、巾崎

内線: 4656、3833 E-Mail: kaken-shinsei@rikkyo.ac.jp

以上